

海況速報

平成8年度 第6号(通算 No.54)
平成9年3月14日
北海道立水産試験場

内容についての問い合わせは

中央水試海洋部 0135-23-4020

1月下旬～3月上旬の海況

【日本海海域】

津軽海峡西方から本道西岸沖を北上する対馬暖流の流量は、10月以降、今回まで依然として少ないまま推移しています。

津軽海峡西方には、海峡に接するように暖水渦(中心:100m層水温 10°C 以上)が存在し、石狩湾の湾口部沖にも弱い暖水渦の構造が見られます(表面・50m層水温 7°C 以上)。礼文島北西では厚さ200mを超える水温約 4°C の鉛直混合層が発達しています。また、宗谷海峡西方、礼文島北東では表面水温で 2°C 以下のところがあり、オホーツク海の低温の水の影響が見られるようです。

水温について見ると、累年平均(*1)に比べ、北緯45度30分では $-1.5\sim 0^{\circ}\text{C}$ の範囲内が多く、沖合で低い傾向があります。北緯44度30分では各層とも累年平均並ですが、北緯43度30分では累年平均に比べ、50m層以浅では $-0.5\sim +0.5^{\circ}\text{C}$ の範囲、100m以深では -1.5°C 位のところが多くなっています。北緯42度30分から北緯41度30分までは、累年平均に比べ各層とも、沿岸近くでは $-1.5\sim 0^{\circ}\text{C}$ の範囲内、それ以外では $-0.5\sim +2^{\circ}\text{C}$ の範囲内が多くなっています。

余市における沿岸水温(旬平均)は平年値に比べ、 -0.7°C (1月上旬)から $+1.2^{\circ}\text{C}$ (1月中旬)へ一時上昇しましたが、その後下がり続け、3月上旬では -1.3°C となっています。

【道東太平洋海域】

道東太平洋海域の各層は水温が 3°C 以下になっているところが多くなり、親潮に広く覆われるようになりました。道東沿岸の表面・50m層には、 0°C 以下の特に水温の低い沿岸親潮(*2)が根室半島から襟裳岬まで流れています。また、その沖側の親潮本流は道東海域から三陸方面に向かって流れているようです。

水温について見ると、道東沖の親潮水域内では累年平均に比べ $-1\sim 0^{\circ}\text{C}$ の範囲内にあるところが多く、累年平均並からやや低い状態にあります。

【道南太平洋海域】

今期は東経141度20分線の観測だけとなりました。

恵山岬以北の海域では各層とも水温が 5°C 以下になったところが多く、道東から回ってくる親潮の影響が強くなっています。

水温について見ると、恵山岬以北の海域では $-1\sim +1.5^{\circ}\text{C}$ の範囲が多く累年平均並、恵山

岬南東沖の表面と200m層では累年平均に比べやや高い状態となっています。

【オホーツク海海域】

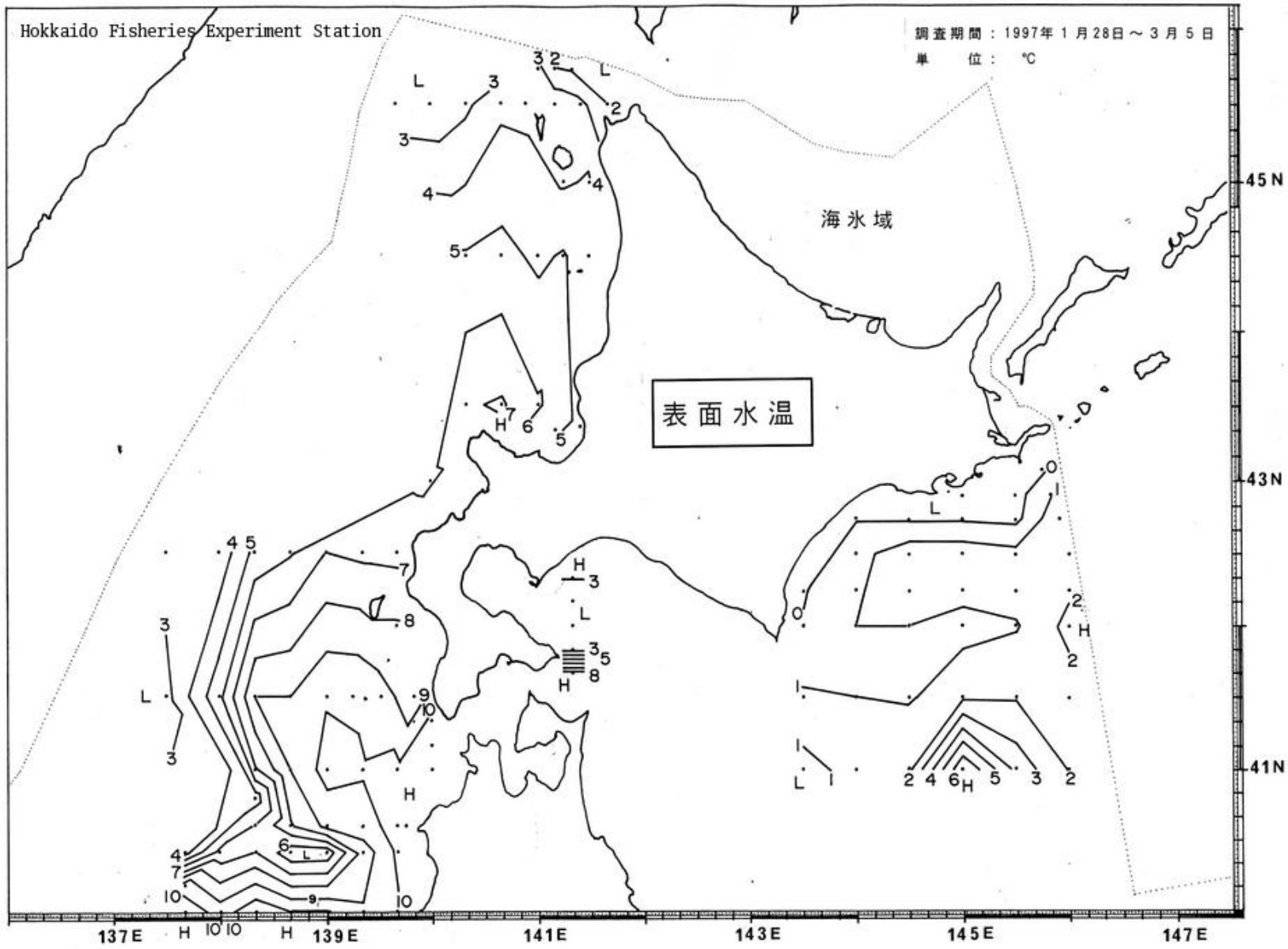
海氷期のため観測がありません。

	資 料	〔観測期間〕
青森水試 (東奥丸)	平成9年2月1日	～同2月1日 (東北日本海海域)
青森水試 (東奥丸)	平成9年2月5日	～同2月6日 (東北日本海海域)
稚内・網走水試 (北洋丸)	平成9年2月19日	～同2月20日 (道北日本海海域)
稚内・網走水試 (北洋丸)	平成9年3月4日	～同3月5日 (道北日本海海域)
釧路水試 (北辰丸)	平成9年2月18日	～同2月21日 (道東太平洋海域)
釧路水試 (北辰丸)	平成9年2月26日	～同2月28日 (道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	平成9年2月24日	～同2月24日 (道南太平洋海域)
中央水試 (おやしお丸)	平成9年1月28日	～同1月29日 (道西日本海海域)
中央水試 (おやしお丸)	平成9年1月31日	～同2月6日 (道西日本海海域)

*1: 平成元(1990)年～平成7(1996)年までの平均値を使用しました。

*2: オホーツク海の流氷の融氷水を含む親潮として特に沿岸親潮という名前が付けられています。

(中央水試 海洋部)



表面水温

海水域

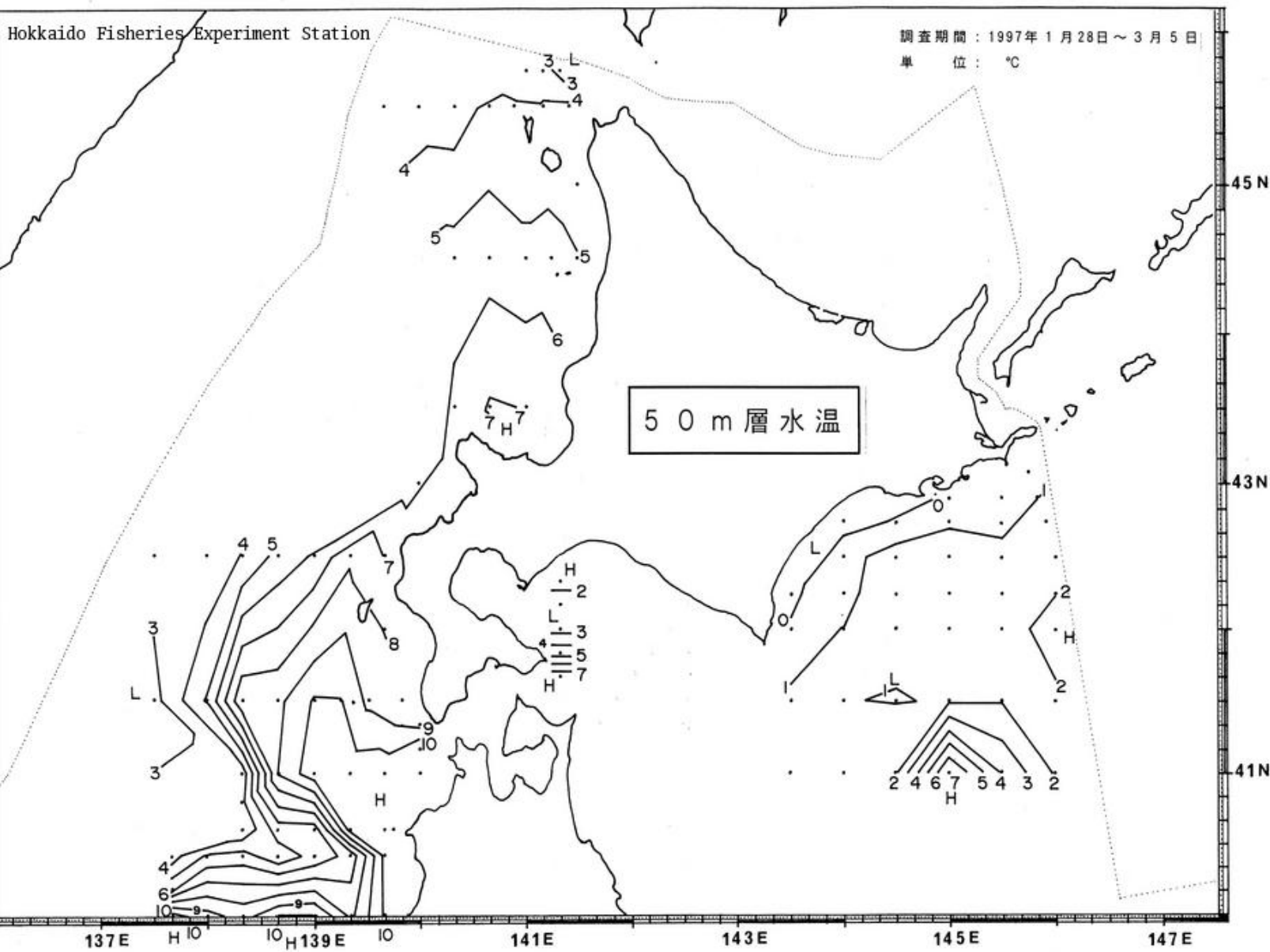
137E H 10 10 H 139E 141E 143E 145E 147E

45N
43N
41N

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1997年1月28日～3月5日
単位：℃

50 m 層水温

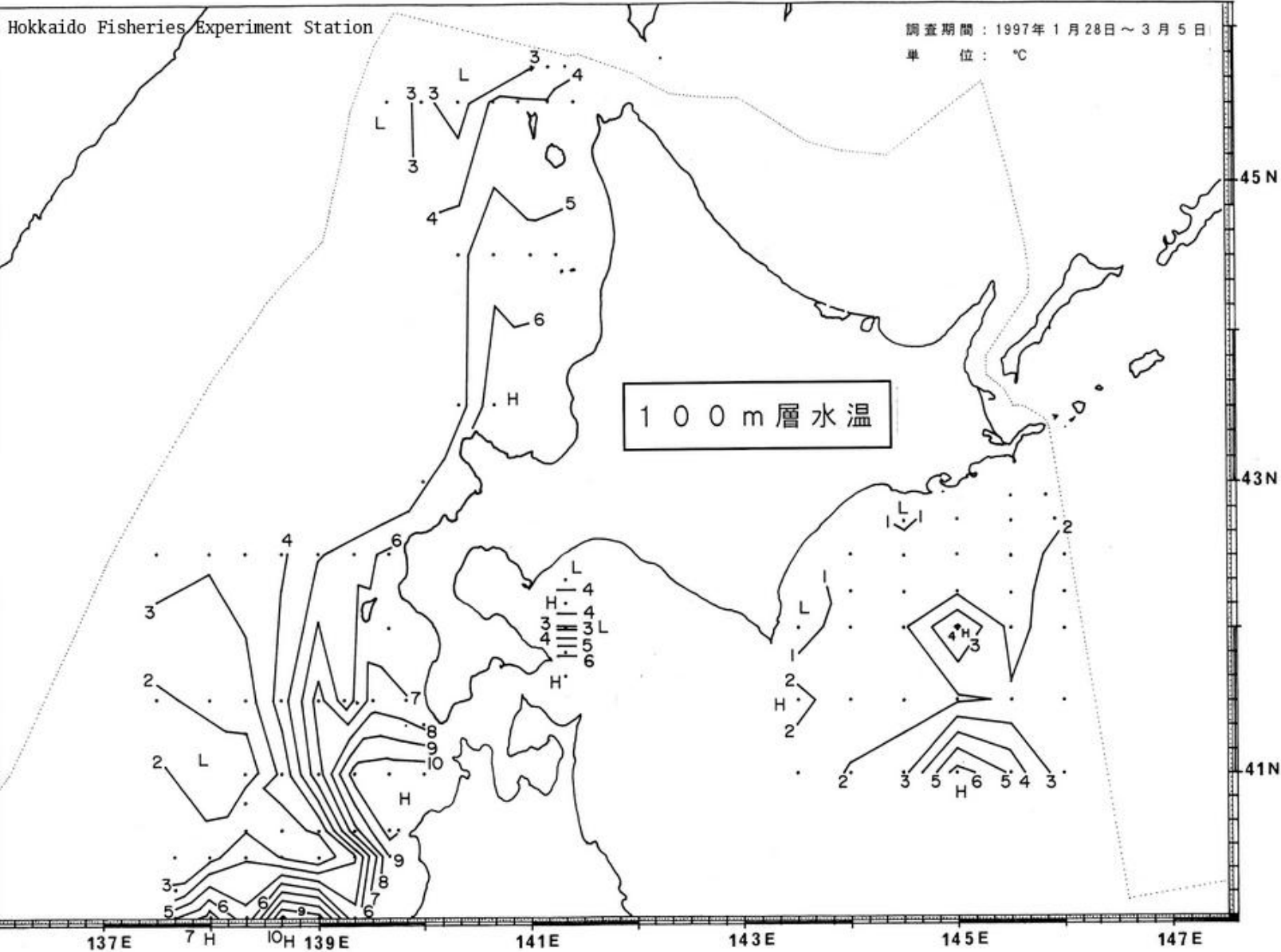


Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1997年1月28日～3月5日

単位：℃

100m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1997年1月28日～3月5日
単 位：℃

200m層水温

